



### 3 学期が始まりました

3 学期は次の学年への向かう大切な時期です。特に登校日が 45 日間という短い学期ですから、一日一日を大切に過ごしてほしいと願って、始業式では、次の 3 つのことを伝えました。

- 3 学期も新しいことへ挑戦しますから、間違いや失敗をすること、難しいことに会うこと、困って悩むことがあることでしょう。その時には、「間違いや失敗を恐れず、めげずに、成功するまで、正しくできるまで試行錯誤を繰り返し、それを乗り越えていくこと」を大事にしてほしいです。
- そういう困難は自分自身で乗り越えるしかありません。ただ、自分だけでは乗り越えられない時があります。困った時には、先生や友達など周りの人に相談し、助けを求めましょう。助けたり、助けられたりして中春別小学校みんなで乗り越えていきましょう。ですから、「まずは困ったら、相談です。」「助けを求めましょう。」
- 1 月に入り、新型コロナウイルスの感染が急速に拡大してきています。今までのようにマスクの着用、手指消毒や手洗い、換気、距離をとるなどの感染予防をしっかり行いましょう。

3 学期は、進級や進学をしても困らない力、新学年でしっかりと歩んでいける力を子どもたちにつけることを目標に学校運営や教育活動を進めていきます。1 月 18 日はそのスタートの日でした。

ところが、新型コロナウイルス感染拡大が止まりません。連日感染者数が更新され、保健所の対応が追いつかないことも報道されています。管内でも連日感染者増が確認されています。道では 1 月 27 日から 2 月 20 日までの期間で「まん延防止等重点措置」が適用されました。

また、町ではレベル 2 の行動基準で学校運営や教育活動を行う旨の通知が出され、再び「本人・同居家族が風邪症状の場合も自宅での休養をすること」に戻りました。さらには、PCR 検査受検や陽性者となった際の学校への連絡、あるいは管外での宿泊を伴う場合には一定期間の自宅待機をお願いなど、ここ数日の間に文章等で多くのお願いをしているところです。

このような状況に伴い、現在は「学校を閉じる」＝『校外との交流停止、全校あるいは学年間の交流停止、感染リスクの高い教育活動を行わない等』＝感染拡大リスクを低減する方向で学校は歩んでおります。感染が拡大している間は、感染の拡大を防ぐことを最優先にします。ただ、教育活動や学校運営での必要性を吟味、内容の精選や工夫をし、実施できる方法を模索することに最大限努力してまいります。

ただ、今後、状況が変わり、学校の対応が変わらなければならないことも予想されます。できるだけ迅速にお伝えできるよう努力してまいります。皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

### スケートの記録をとる日

1 月 27 日に、6 年生から学年ごとに、スケートの記録測定をしました。雪が降ったりやんだりする天候の中、ホーキングやスノープッシュでの除雪をしながらの実施。あまりよくないコンディション……。そんなことにめげるところか、どの学年の子どもたちもこの日に照準を合わせていたのを感じました。多少雪が降っていても、氷がやわらかくなくても……。

集中してスタートを待ち、転んでもすぐ立ちあがりゴールまであきらめずに向かう子ども達の姿がありました。そして、多くの子が自己新記録を更新することができました。その結果に吃驚です。コンディションがよくなくても負けない、いや、それを跳ね返す中春っ子の意志の強さを感じました。

この度のスケートの記録をとる日は、保護者の方に参観していただく、「スケート記録会」として低・高学年ブロックで開催する予定でした。21 日には、密を防ぐため、椅子の数を増やし、間隔を開ける準備をしました。ところが、まん延防止要請や管内での感染者の増加に伴い、保護者の参観をご遠慮頂き学年ごとに記録をとる日へと変更いたしました。急な変更にご迷惑をおかけしました。無事に子どもたちの記録を取り終えることができ